

事務事業名	特別支援教育支援員配置事業	担当	教育委員会 学校教育課 総務係	
政策名	1 「人づくり」～豊かなこころアップ!～	施策名	2	心の教育と健やかな体づくり
成果指標	名称	単位	5 年度実績	
	支援を受けた児童	人	387	
	支援を受けた生徒	人	114	
事業概要	<p>・障がいのある児童生徒に対して、食事、教室の移動補助等、学校における日常生活動作の介助や、発達障がいのある児童生徒に対して学習活動のサポートを行うために特別支援教育支援員を配置する。 平成20年度から、2名配置。 令和元年度から、6名配置（小学校4校、中学校2校に配置） 令和2年度から、8名配置（小学校5校、中学校2校に配置） 令和4年度から、12名配置（小学校7校、中学校3校に配置） 令和5年度から、14名配置（小学校9校、中学校3校に配置）</p>			
5 年度実績・成果・課題	<p>・障がいのある児童生徒に対し、食事や教室の移動補助など学校における日常生活動作の介助や、発達障がいがある児童生徒に対して学習活動のサポートを行った。 令和5年度に医療的ケアを必要とする児童2名が入学したため、2名の支援員（看護師）を配置した。 ・発達障がいやその疑いのある児童生徒が普通学級に多数在籍しており、学校長から増員の要望が出されている。</p>			
今後の方向性と具体策	<p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）</p> <p>【具体的な改善案】</p> <p>・個別にサポートが必要な児童生徒への支援を行うとともに、特別支援教室ほか発達障がいがある児童生徒が在籍する学級に対して、その人数に応じた特別支援教育支援員を配置しているが、近年特別支援学級に入級する児童が増加傾向にあり、クラス数も増加している。また、支援学級だけでなく、低学年の普通学級でも、飛び出しや教室に入れない個別に支援が必要な児童も増加しており、学校長から増員の要望が出されているため、今後、調査・研究を行い必要に応じて増員を検討していく。</p>			